

環境報告書 2010

(報告対象期間 : 2009年4月1日 ~ 2010年3月31日)



NECソフトウェア九州

目 次

- 1 . 会社概要
- 2 . 環境方針
- 3 . 環境マネジメントシステム
ISO14001の取得
環境マネジメントシステム推進体制
- 4 . 2009年度 環境活動の目標と実績
事業活動の環境負荷の把握
環境活動の計画と実績
 生産・オフィス関連
 エコソリューション関連
- 5 . 環境負荷削減への取り組み
地球温暖化対策
紙使用量の削減
グリーン購入の推進
廃棄物の削減と再資源化
環境に配慮した社会貢献参加者数の拡大
- 6 . 環境教育・啓発
一般環境教育
Eco - Informationの発行

1. 会社概要

社名 九州日本電気ソフトウェア株式会社
(NEC Software Kyushu, Ltd.)

本社 〒814-8567
福岡市早良区百道浜2-4-1
NEC九州システムセンター

設立 1981年(昭和56年)11月10日

資本金 1億円(100%NEC出資)

社員数 882名(2010年3月末現在)

売上高 181億円(2009年度実績)

企業理念

私たちは、ソリューションの提供をとおして、豊かな社会の実現に貢献します。

事業概要

官公庁や民間企業のお客様に向けた、システム構築や保守・運用、アウトソーシングなどのITサービスやコンピュータに関する教育サービスの提供、およびアプリケーションソフトウェア、ミドルウェア、組込みソフトウェアなどの各種ソフトウェアの開発を行なっています。



事業内容

ITサービス・ソリューション

NECグループのITサービス事業における中核会社の一つとして、SI（システム・インテグレーション）革新活動に取り組み、九州地域のお客さまをはじめ、全国のお客さまに信頼性の高いITサービスやシステムを提供しています。このシステム構築力を基盤に、様々なソフトウェア製品を活用して、お客様のニーズに対応したソリューションを提供します。

業種別ソリューション

官庁・自治体・製造・卸・小売・金融等の産業分野まで、お客さま個々のニーズや課題に応じた最適なソリューションをコンサルティング、システム・インテグレーションから運用まで一貫して提供します。

業種共通ソリューション

業務プロセス改革やワークスタイル改革、日本版SOX法対応、認証取得など各種のコンサルティングサービスを業種共通のソリューションとして提供します。

ソフトウェア開発

汎用コンピュータをはじめ、パソコン・モバイル端末に至る各種コンピュータの基本ソフトウェア（OS）やミドルウェア、ネットワーク技術に関する研究・開発を行っています。

教育サービス

コンピュータに関する教育を基礎から高度な応用知識に至るまで、お客様のあらゆる要望にお応えできるカリキュラムを用意し、教育サービスを提供します。

2 . 環境方針

CSR (企業の社会的責任)

私たちNECソフトウェア九州は、お客さま、お取引先、地域社会、従業員をはじめとしたステークホルダー(関係者)のみなさまとの関係を尊重し、企業の社会的責任を果たすべく、様々な活動に取り組んでいます。

環境方針

わたしたちは、ITを駆使したソリューション(システム、ソフト、サービス)の創造と提供をとおして環境負荷を低減し、地域や地球の自然のいとなみが尊重された豊かな社会の実現に貢献します。

- 1 . 当社の活動、製品、サービスにかかわる環境側面を考慮し、次の項目を重点的に取り組みます。
 - (1) 環境配慮ソリューションの提供
環境に配慮したソフトウェア製品とサービスをお客様に提供していくことにより、地球環境保全に貢献します。
 - (2) 省資源活動の推進
紙類を主とする排出物の分別徹底によるリサイクル化の促進、廃棄物の発生抑制、およびグリーン購入の推進により、省資源化と資源枯渇抑制を図ります。
 - (3) 省エネルギー活動の推進
電気を主とする省エネルギー活動の推進により、地球温暖化防止と資源枯渇抑制を図ります。
- 2 . 環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善および汚染の予防を図ります。
- 3 . 国、地方自治体等の環境規制および当社が定めたその他の要求事項を遵守します。
- 4 . 環境方針に沿った目的および目標を設定し、文書化するとともに定期的、および必要に応じて見直しを行い、継続的改善を図ります。
- 5 . 環境方針は、従業員及び当社で業務に従事する関係者全員に周知徹底するとともに、求めに応じて社外に開示します。

制定 2004年10月 1日

改訂 2005年 7月 1日

九州日本電気ソフトウェア株式会社
社長 幸田好和

3. 環境マネジメントシステム

ISO14001の取得

当社では環境経営活動を組織的・継続的に推進するため、環境マネジメントシステムの構築・運用に取り組んでいます。

登録証番号 JQA - EM5952
登録日 2007年11月22日
登録更新日 2010年 3月19日
有効期限 2013年 3月18日

登録活動範囲

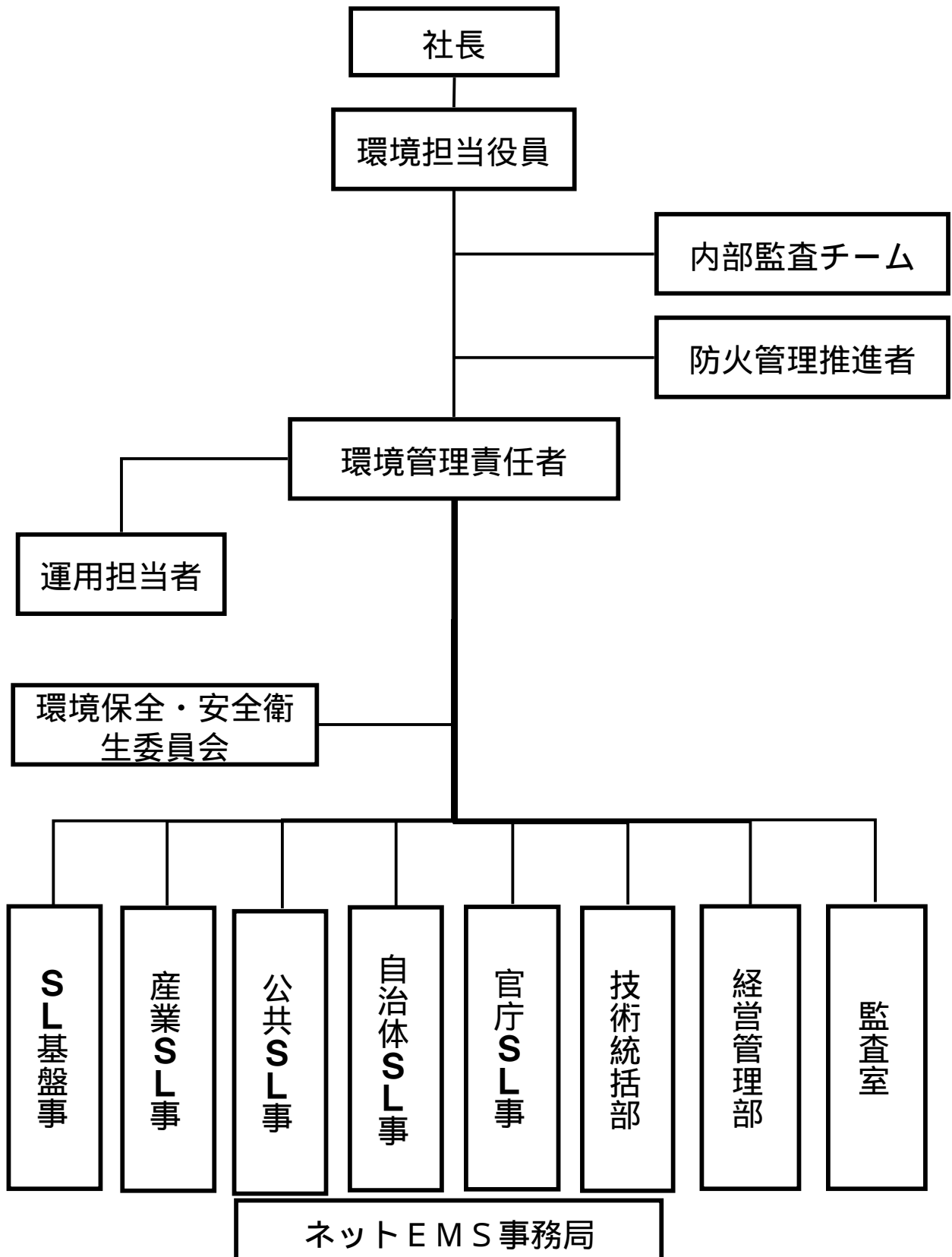
顧客要求に基づく下記のソフトウェアの設計・開発

- ・官公需系のアプリケーションソフトウェア
- ・民需系のアプリケーションソフトウェア
- ・各種コンピュータの基本ソフトウェア、ミドルウェア及びユーティリティ



ISO14001登録証

環境マネジメントシステム推進体制



4 . 2009年度 環境活動の目標と実績

事業活動の環境負荷の把握

当社は事業に係わるエネルギーや資源のインプットと発生した環境負荷の量のアウトプットを算出し、それらを指標として環境に配慮した経営を目指します。

Input

電気使用量
1,872,297kw
エネルギー量
31,192,441mj
上水道
10,770m³

Input

コピー用紙
3,830,000枚



Output

環境配慮型
ソフトウェア・システム
90件

Output

産業廃棄物
1,280 k g

環境活動の計画と実績

生産・オフィス関連

省エネルギー活動

当社は、省エネルギー活動として「電力使用量の削減」を環境目標に掲げて、全社員で活動を推進しています。

評価 : 達成 : 達成率80%以上 × : 達成率80%未満

活動目標	目標	実績	評価
一人当たりの使用電力量	100.3kw以下	108.8kw	

省資源・リサイクル活動

当社は、省資源活動として「紙使用量の削減活動」を、リサイクル活動として「プリンタトナーカートリッジの回収活動」を環境目標に掲げて、全社員で活動を推進しています。

評価 : 達成 : 達成率80%以上 × : 達成率80%未満

活動目標	目標	実績	評価
コピー用紙の購入量の削減	2008年度比 20%削減	25%削減	
リサイクル活動の推進 (プリンタ-カートリッジ回収率)	99%以上	100%	

エコソリューション関連

お客様の環境を考えて

全ての企業において環境に配慮した経営が求められています。

当社では本業によるお客様への環境負荷削減を重視し、当社のシステムを導入していただくことで、ITを通じてCO2の削減を図れるように全社員が取り組んでいます。

評価 : 達成 : 達成率80%以上 × : 達成率80%未満

活動目標	目 標	実 績	評価
環境配慮型ソリューションの提供	102件	90件	
環境配慮型ソリューションの創出	1件	0件	×

5 . 環境負荷削減への取り組み

地球温暖化対策

チームマイナス6%への参画

当社では、2005年よりチームマイナス6%に参画しています。

クールビズの実施

毎年6～9月にクールビズを実施しています。

冷房の設定温度28℃を目処に設定し、ノーネクタイ、ノー上着運動を行っています。

昼休み消灯の実施

昼休み時は、全社消灯運動を実施して電気量を削減するよう心がけています。

パソコンの省エネモードの励行

使用しているパソコンの省エネモード設定を行い、離席時のパソコンの電源オフや待機電力の削減を図るため、帰宅時にコンセントからACアダプタをはずす励行なども行っています。

Web会議、テレビ会議の利用

NECグループ内の会議はコミュニケーションドア（電子会議システム）を活用し、移動の抑制による輸送の環境負荷低減及び電子プレゼンテーションによるペーパーレスを図っています。

紙使用量の削減

両面・2 in 1・裏面利用の実施

両面コピー・2 in 1 コピーを実施しています。
また、プリント済みの用紙の裏面利用も実施してます。

コピー機に注意メモを貼る

コピー機には省エネメモを貼り、無駄な紙の消費量を抑えるように促しています。

コピーはしない

保存用資料はできるだけスキャナを使用し、データ保存をすすめています。

社内会議で使用する資料は電子プレゼンテーションで行い、紙の配布を削減しました。

ワークフローFlowLitesの利用

申請書類をワークフローシステムFlowLitesを使った電子承認システムとし、紙申請書類の出力をなくしました。

グリーン購入の推進

再利用可能製品の購入

社内で使用する事務用消耗品はグリーン製品の購入に積極的に取り組んでいます。

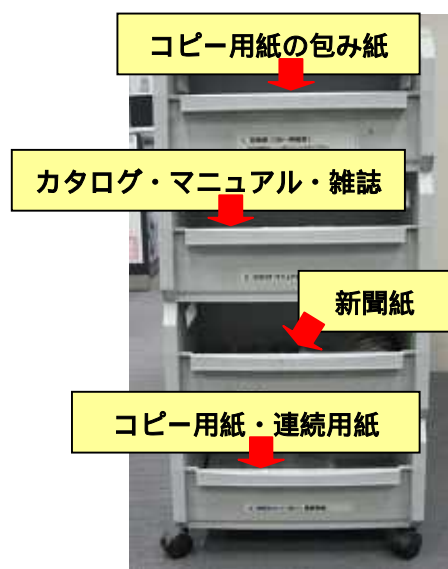
事務用消耗品はカートリッジの再利用可能なものなど環境を配慮した物を優先に購入しています。



廃棄物の削減と再資源化

分別廃棄ボックスの配置

全従業員に古紙回収箱を配布し、紙を回収し再資源化するように工夫しています。フロア毎に紙の分別廃棄ボックスを配置し、再生用紙、雑誌、新聞紙などを分別しています。

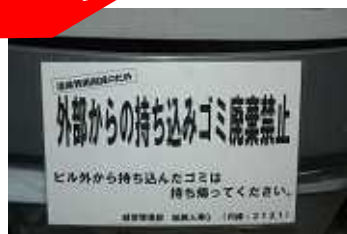


紙の分別廃棄ボックス

こちらは機密ボックス

外からの持込ゴミの持ち帰り

当社ビル外から持ち込んだゴミは、自宅に持ち帰るようにし、ビルから発生するゴミの削減に努めています。



プリンタトナーカートリッジの回収活動

各階に使用済みプリンタトナーカートリッジ回収箱を設置して、回収を促進しています。

回収したプリンタカートリッジの一部は、同地区内の小学校に提供し、小学校内の備品購入に役立てていただいています。

環境に配慮した社会貢献参加者数の拡大

百道浜海岸清掃

ラブアース・クリーンアップ2009に参加し、当社の近くの百道浜海岸の清掃を行いました。



参加者全員でハイポーズ



こんなに集まりました

きれいに土隊活動

社員一人ひとりが当たり前のこととして、自分の職場や公共の場を大事にする、自分の周りを清潔にする習慣を身に着けることを目的とした活動です。

協力して職場をきれいにすることは、職場のコミュニケーションアップにもつながり、お客様にも気持ちよく過ごしていただけるオフィスになります。



エレベーターホール清掃



当社ビル前の歩道の清掃

6. 環境教育・啓発

一般環境教育

社員および当社で働くビジネスパートナー会社社員の方に、当社の環境活動を実施しました。

一人ひとりが環境における知識をつけ、行動ができることを目標としています。

実施期間：11月17日～12月7日

受講者数：参加者1,358名(参加率 98.1%)

対象者1,385名

Eco-Information

社内社外の環境に関する情報を社員へお知らせする刊行紙です。

Eco-Information

文章番号: 九社環2010第6号
発行元: 経営管理部/総務人事グループ
内線: 8712-2121

コピー用紙使用量について

2010年5月号

2009年度のコピー用紙の購入量の結果が出ました。(2010年2月号で中間報告)
下の表は2008年度と2009年度のコピー用紙の購入量を表したものです。

	2008年度	2009年度	削減量	
上期	2,443,500枚	1,932,000枚	511,500枚	21%削減
下期	2,611,500枚	1,917,600枚	694,000枚	27%削減
合計	5,055,000枚	3,849,600枚	1,205,500枚	24%削減

ご覧のように、2009年度のコピー用紙の購入量は2008年度に比べて大幅に削減しています。
CO2に換算すると...

$$1,205,500枚 \times 0.0087kg = CO2/枚 = 10,580kg = CO2$$

電気に換算すると19,087kwになり、これは8階フロアの約1ヶ月分の電気使用量になります。
(0.555kg/kwh)

会議でのプロジェクトの活用や、コピー用紙の購入削減、納品物のCO-2削減など、皆さんのご協力によりコピー用紙購入量を抑えることができました。

2010年度も引き続き、コピー用紙使用量削減にご協力をお願いします。

電気自動車(EV)用 急速充電器

NECグループの株式会社高砂製作所は、環境に優しい自動車として注目を浴びている電気自動車(EV)用の急速充電器を製品化し、東京電力株式会社にて試作機を導入しました。

※2009年6月28日より顧客を開始しています。

現在、国内のEV充電器は、一般家庭用電源とを利用して兼っていない夜間等に5時間～14時間という長時間かけて充電するタイプと、高圧変電設備を利用して15分～30分程度で充電する高容量タイプの急速充電器と、30分～1時間程度で充電する中容量タイプの3タイプがあります。

高砂製作所のEV急速充電器は、高容量タイプ「TOVC500M」と中容量タイプ「TOVC200M」の2つがあり、高容量タイプは、ガソリンのセルフスタンドで給油する感覚で、わずか15分程度で50km～100kmの走行可能な充電をすることができます。



経済産業省からEVの早期実用化と本格普及を促進する提言がなされるなど、EVに対する期待が高まっております。しかしながら、1回のフル充電の走行距離が100～180km程度であることが課題となっており、ユーザーが安心してEVを利用できるように急速充電器の整備が急務になっております。

株式会社高砂製作所のEV急速充電器について
http://www.takasago-se.co.jp/products/power_electronics/sp/tovc/index.html

住宅版エコポイントもスタート

住宅版エコポイントがスタートしました。

エコ住宅の新築やエコリフォームは、冷暖房にかかるエネルギーが削減でき、CO2削減にもつなびます。そこで、エコ住宅を新築された方やエコリフォームされた方を対象に、「住宅エコポイント」が新設されました。

エコ住宅の新築の場合

エコ住宅とは、外壁・窓等の断熱性能に加えて、給湯設備や冷暖房設備等の建築設備の効率性について総合的に評価して得られるエネルギー消費量が、省エネ法に基づく住宅事業建設主の判断の基準に相当する新築住宅のことです。

例えば...

- ※エネルギー消費量を満たす外壁、窓等と高効率給湯設備(省エネ器具を設置)
- ※エネルギー消費量を満たす外壁、窓等と熱交換換気設備や高効率換気設備
- ※エネルギー消費量を満たす外壁、窓等と太陽光発電設備
- ※エネルギー消費量を満たす高い断熱性能を有する外壁、窓等



また、省エネ基準(平成14年基準)を満たす木造住宅もエコ住宅です。
対象期間 2009年12月8日～2010年12月31日 建築着手
エコポイント 1戸あたり 300,000ポイント

エコリフォームの場合

エコリフォームは窓の断熱改修、外壁・屋根・天井または床の断熱改修とこれらを行った「リアアール」改修です。

窓の断熱改修とは低放射ガラスに交換したり、内窓を設置したり、外窓を交換することです。また、外壁・屋根・天井または床については断熱材を使った断熱改修です。「窓の断熱改修」や「外壁・屋根・天井または床の断熱改修」と一緒に「リアアール」改修も対象です。



判断基準は住宅エコポイントのホームページなどに掲載されていますが、ちょっと難しいので家を建てるときやリフォームを行うときに、エコポイント相談をされると良いと思います。

住宅エコポイントのホームページ <http://ata.eco-points.jp>

ポイントはエコポイント同様に商品券などに交換できます。

対象期間 2010年1月1日～12月31日 工事着手

エコポイントは下表を参照してください。

窓の断熱改修	内容設置 外窓交換	大(20㎡以上)	中(10㎡以上19.99㎡)	小(10㎡以下19.99㎡)
		ガラス交換	18,000ポイント	12,000ポイント
外壁・屋根・天井または床の断熱改修	外壁	7,000ポイント	4,000ポイント	2,000ポイント
		屋根・天井	100,000ポイント	30,000ポイント
リアアール改修	手すりの設置	5,000ポイント	5,000ポイント	25,000ポイント
		廊下幅等の拡張		

家電エコポイントも9ヶ月延長されました。
対象家電購入期間 平成2010年12月31日まで
登場新期間 平成2011年 2月28日まで

詳しくはこちらのホームページ <http://www.challenge25.jp/ata/ata.html>